

2017 年度

多摩美術大学

美術学部

帰国生入学試験

学生募集要項

目次

多摩美術大学アドミッション・ポリシー	03
入試コンセプト	03
募集人員	03
出願資格	03
受験上の配慮について	04
出願期間	04
出願手続	04
入学願書・受験票記入例（帰国生入学試験）	06
受験上の注意	08
受験票について	08
入学試験会場	08
試験当日の実施情報	08
選考方法	09
入学試験日程・科目	09
入学試験科目・持参するもの	10
採点基準	11
合格発表	14
入学手続期限	14
学費	15
入学	16
おことわり	16
個人情報の取り扱いについて	16
願書提出先および入学試験に関するお問い合わせ先	16
美術学部入学試験会場への交通	17
八王子キャンパスマップ	18
各種奨学金制度および授業料減免制度	19
帰国生入学試験 よくあるご質問について（Q&A）	20

本学では、「外国人留学生入学試験」「帰国生入学試験」「3年次編入学試験」を「美術学部特別入学試験」と総称することがあります。

多摩美術大学アドミッション・ポリシー

- ・芸術に対して広い視野を持つ人
- ・自由な発想を持つ人
- ・国際的な活躍を期待できる人
- ・想像力・表現力・審美眼をそなえた人
- ・自ら、芸術を切り拓く意力のある人

入試コンセプト

異文化で得た貴重な経験や感性を本学で発揮することで、留学経験がない学生にも大いなる刺激を与える相乗効果を目的とします。

試験科目としては、『美術に対する考え方』および『日本語での表現能力』をはかるための「小論文」「面接」と、各学科における実技の力を見るための「専門試験（芸術学科は小論文）」を課しています。

募集人員

学科	専攻・コース	募集人員
絵画学科	日本画専攻	若干名
	油画専攻	
	版画専攻	
彫刻学科		
工芸学科		
グラフィックデザイン学科		
生産デザイン学科	プロダクトデザイン専攻	
	テキスタイルデザイン専攻	
環境デザイン学科		
情報デザイン学科	メディア芸術コース	
	情報デザインコース	
芸術学科		
統合デザイン学科		
演劇舞踊デザイン学科	演劇舞踊コース	
	劇場美術デザインコース	

出願資格

外国において教育を受けた日本国籍を有する者（日本国の永住許可を得ている者または特別永住者を含む）で、2017年4月1日までに18歳に達し、次のいずれかに該当する者。

1. 外国において、正規の教育制度に基づく高等学校（文部科学省指定の在外教育施設を含む）に最終学年を含めて1年半以上継続して在学し、2016年4月1日から2017年3月31日までに学校教育12年の課程を修了または修了見込の者。
2. 外国において、正規の教育制度に基づく中学・高等学校を通じ1年半以上継続して教育を受け、2017年3月に日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業見込の者。ただし、帰国後日本の高等学校の在籍期間が2年未満の者。
3. 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格のいずれかを有し、資格取得後の経過年数が本学入学（2017年4月1日）時点で1年未満である者。
4. 上記、1. 2. 3. と同等以上の資格があると本学が認めた者。

※推薦入学試験と帰国生入学試験の出願資格を有する者はいずれかの入学試験のみ出願できる。

※出願資格について不明な点がある場合は、入学センター（電話：042-679-5602）まで問い合わせてください。

受験上の配慮について

身体機能に障がいがあるなど、受験上および修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、9月27日（火）までに必ず入学センター〔電話：042-679-5602〕まで問い合わせてください。

なお、入学試験直前に骨折するなど、緊急に受験上特別な配慮が必要となった場合についても、至急、上記問い合わせ先までご連絡ください。

出願期間

2016年11月4日（金）から2016年11月14日（月）まで（郵送のみ、消印有効）

- ・海外から郵送する場合は11月14日（月）迄必着とします。
- ・11月14日（月）に限り13:00～16:00まで八王子キャンパス入学センター窓口でも受け付けます。

出願手続

次の中で該当する全ての書類を表面に「封筒表面用紙」〔26ページ〕を貼った任意の角2サイズ以上の封筒で一括郵送してください。

＝出願用本学所定用紙＝

1. 入学願書〔22ページ〕
2. 受験票・受験票発行控・振替払込請求書兼受領証コピー貼付〔23ページ〕
3. 志望理由書〔24ページ〕
4. 宛名記入用紙〔25ページ〕
 - －『受験票受取先住所』『入試結果通知受取先住所』を記入してください。
 - －日本国外へ送付を希望する場合は、英語で記入してください。
5. 封筒表面用紙〔26ページ〕
 - －住所、氏名、電話番号を記入し、志望学科（専攻・コース）の□を■に塗ったものを任意の角2サイズ以上の封筒に貼り付けてください。
 - －日本国外から出願する場合は不要です。

＝出願者が用意するもの＝

6. 振替払込請求書兼受領証のコピー（検定料35,000円）

日本国内で検定料を払い込む場合

郵便局窓口備え付けの「払込取扱票」を使用し、以下の情報を記入して払い込みしてください。

口座記号・口座番号	00100 - 8 - 85550
加入者名	学校法人 多摩美術大学
金額	35,000円
通信欄	「2017年度 多摩美術大学 帰国生入学試験 検定料」と記入してください。
ご依頼人	おところ、お名前・フリガナ・電話番号を記入してください。

－払い込み後に「振替払込請求書兼受領証」が返却されます。

出願の際は、「振替払込請求書兼受領証」の コピー を「振替払込請求書兼受領証コピー貼付（23ページ）」に貼付けて提出してください。

－郵便局の受付局日附印が無い場合は無効です。

－検定料の払い込みは2016年10月27日（木）より受け付けます。

日本国外から検定料を払い込む場合

原則として、日本在住の知り合いの方に日本国内での払い込みを依頼してください。

日本在住の知り合いの方がいない場合は、下記の銀行口座に受験生本人の氏名で円建てにして海外送金してください。なお、送金時の手数料は振込人負担とさせていただきます（手数料額は利用する銀行により異なりますので、銀行窓口で確認し、大学への送金額（着金額）に過多・過少が無いようにお願いします）。

Paying Bank	Mizuho Bank, Ltd.jiyugaoka branch
Payee's Account No.	211208
Payee	TAMA ART UNIVERSITY
Bank Code	0001
Branch Code	0533
Swift Code	MHCBJPJT
Address	1-29-9 JIYUGAOKA MEGURO-KU TOKYO JAPAN

- －出願の際は、「振替払込請求書兼受領証コピー貼付（23ページ）」の所定欄に☑を入れ、銀行所定の海外送金申請書の コピー を出願書類に同封してください。
- －海外送金の際の手数料は振込人負担とさせていただきますのでご了承ください（手数料額は銀行窓口にてお尋ねください）。
- －海外送金方法についての問い合わせは経理部（042-679-5603）までお願いします。
- －検定料の払い込みは2016年10月27日（木）より受け付けます。

7. 写真（コピー不可）

- －同一のものの3枚（入学願書、受験票、受験票発行控に貼付）。
- －半身像、無帽、無背景、縦4cm×横3cm、出願前3ヶ月以内に撮影したもの。
- －裏面に志望学科、氏名を必ず記入してください。
- －入学願書に貼付された写真を利用して、入学から卒業まで使用する学生証を作成します。

8. 証明書（オリジナル）

- －証明書は英語もしくは日本語に限ります。その他の言語の場合は、公的機関で認証を受けた英語もしくは日本語の翻訳文を添付してください。

【出願資格1. に該当する場合】

出身学校（高等学校課程）の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」および「成績証明書」

※日本の高等学校に在籍したことがある場合は、在籍時の調査書を併せて提出してください。

※出身高等学校等の事情により「卒業証明書」を提出できない場合は、事前に入学センターまで連絡してください。

【出願資格2. に該当する場合】

最終出身高等学校の「調査書」及び在籍していた外国の高校の「成績証明書」

※飛び級ないし繰り上げ卒業のある者は、そのことを証明する出身学校発行の書類を添付してください。

【出願資格3. に該当する場合】

「国際バカロレア資格証明書」のコピー、および「科目別成績評価証明書」

「一般の大学入学資格証明書」のコピー、および「アビトゥア成績評価証明書」

「バカロレア資格証明書」のコピー、および「バカロレア資格試験成績証明書」

9. 在留カードの写し【外国籍で日本国の永住許可を得ている者】または特別永住者証明書の写し【特別永住者】

- －表裏両面の写しを提出。
- －裏面に記載がない場合も、必ず表裏両面の写しを提出してください。

注意：出願書類提出後の志望学科・専攻・コースの変更は認めません。

- ：いったん受理した出願書類および検定料は事由のいかんを問わず返還しません。
- ：入学志願者と調査書等の姓または名が異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください。
- ：出願書類に虚偽の記載をした場合は入学取消もしくは退学となることがあります。
- ：「志願者アンケート」[27ページ] は、多摩美術大学に入学する基礎資料を得るためのものであり、統計資料以外の目的には使用しません。また、合否判定には一切関係ありませんのでご協力をお願いいたします。

入学願書・受験票記入例（帰国生入学試験）

- 以下の記入例を参照して、願書・受験票に記入してください。
- 黒インクまたは黒ボールペンを用いて、楷書で丁寧に記入してください。
- 消せる筆記具（フリクションボールなど）で記入しないでください。

入学願書

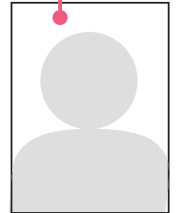
写真

入学願書、受験票、受験票発行控には同じ写真を3枚貼ってください。

※受験番号

2017年度 多摩美術大学美術学部 入学願書

フリガナ	タ マ ビ	ヨ シ オ
氏名	多摩美	美 雄
英語氏名	Tamabi	Yoshio
生年 月日	1 9 9 7 0 6 2 8	年齢 1 9 性別 ☒ 男 ☐ 女



志望学科 専攻	生産デザイン プロダクトデザイン 学科 専攻	志望 コース	情報デザイン学科および演劇舞踊デザイン学科のみコースを○で囲む 情報デザイン学科 ・メディア芸術コース ・情報デザインコース 演劇舞踊デザイン学科 ・演劇舞踊コース ・劇場美術デザインコース
------------	---------------------------	-----------	---

志望学科・専攻

03ページ【募集人員】を参照して志望学科・専攻・コースを記入してください。

本人 現住所	〒177-0034 東京都八王子市鎌水2-1723	Tel. 042-679-5602 携帯電話 090-XXXX-XXXX e-mail tamabiyoshio@tamabi.ac.jp
緊急 連絡先 (日本国内)	〒158-8558 東京都世田谷区上野毛3-15-34	Tel. 03-3702-9404 氏名 多摩美 一郎 続柄 父

●学 歴 小学校から最終学校卒業年まで年代別に詳しく記入してください

学校名	国名	在学状況	合計
多摩美術 小学校	日本	2010年 3月 卒業	6年 ヶ月
多摩美術中学校	日本	2010年 4月 入学・編入学 2013年 3月 中退・卒業・卒業見込	3年 ヶ月
多摩美術高等学校	日本	2013年 4月 入学・編入学 2014年 7月 中退・卒業・卒業見込	1年 3ヶ月
Tama Art High school	カナダ	2014年 9月 入学・編入学 2016年 6月 中退・卒業・卒業見込	2年 ヶ月
		年 月 入学・編入学 年 月 中退・卒業・卒業見込	年 ヶ月
		年 月 入学・編入学 年 月 中退・卒業・卒業見込	年 ヶ月
		年 月 入学・編入学 年 月 中退・卒業・卒業見込	年 ヶ月
			合計 12年 3ヶ月

●渡航理由

父の仕事の転勤のため

注意：楷書で正しく記入してください（黒ボールペン使用）。消せる筆記具（フリクションボールなど）で記入しないでください。
※印欄は記入しないでください。

受験票・受験票発行控・振替払込請求書兼受領証コピー貼付

写真

入学願書、受験票、受験票発行控には同じ写真を3枚貼ってください。

2017年度
多摩美術大学 美術学部 受験票

※受験番号		帰国生入学試験	
志望	生産デザイン	学科	
	プロダクトデザイン	専攻 コース	
フリガナ	タ マ ビ	ヨ シ オ	性別
氏名	多摩美	美雄	男
英語	Tamabi	Yoshio	

※印欄は記入しないでください

試験場において本人と写真を照合します。

注意

1. 試験開始30分前までに必ず試験場に入場してください。
2. 受験票を持参しないと試験場に入場できません。
3. 受験票を忘れた場合は入学センターに申し出てください。
4. 試験中は大学係員の指示・注意に従ってください。
5. 試験中、指定された位置に受験票を提示してください。
6. 試験中、用具の貸し借り、共用は認めません。
7. 試験中は携帯電話・PHS等の電源を必ず切ってください。
8. 受験票の紛失等、事故があった場合は大学係員に申し出てください。
9. 受験票は入学時まで必要なので大切に保管してください。
9. 試験当日の実施情報は以下のURLをご覧ください（携帯電話・PC可）。

<http://tamabi.ac.jp/adm>

試験会場：多摩美術大学八王子キャンパス

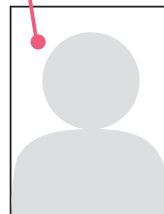
※受験番号

帰国生入学試験

2017年度 受験票発行控

志望	生産デザイン	学科	
	プロダクトデザイン	専攻 コース	
フリガナ	タ マ ビ	ヨ シ オ	性別
氏名	多摩美	美雄	男
英語	Tamabi	Yoshio	

※印欄は記入しないでください



※印欄は記入しないでください

帰国生入学試験

振替払込請求書兼受領証
コピー貼付

- 郵便局で検定料を払い込んだ後に返却される「振替払込請求書兼受領証」のコピーを右に貼ってください（原本は受験生本人が保管してください）。

- 海外から送金される方は、送金後に返却される「海外送金申請書」（送金銀行の受領印またはサイン入り）の「コピー」を出願用封筒に同封してください。また、右の「□ 海外から送金」の□に「✓」を入れてください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0010008
加入者名	学校法人 多摩美術大学
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
	3 5 0 0 0
※おなまえ	多摩美 美雄 様
日 附 印	消費税込
料 金	円
備考	八王子美 28XX.15 8-12

この受領証は、大切に保管してください。

04ページ【出願手続】にしたがって、振替払込請求書兼受領書の「コピー」を貼り付けてください。原本は本人控えとして大切に保管してください。

受験上の注意

1. 必ず試験開始30分前までに試験場に入場してください。
2. 試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。
3. 遅刻した場合は、いかなる理由であっても試験時間は延長しません。
4. 1科目でも試験を受けないと失格となり、以降の試験は受けられません。
5. 受験票を持参しないと試験場に入場できません。受験票を忘れた場合は係員に申し出てください。
6. キャンパス内では大学係員の指示、注意に従ってください。
7. 試験が午後にわたる場合は昼食を持参してください。キャンパス外に出ることはできません。
8. 実技試験の用紙等は大学で用意します。
9. 用具などの貸し借り、共用は認めません。
10. 答案用紙の指定欄以外に本人の氏名や受験番号等を記載しないでください。
11. 各自の試験場および指定された場所以外には立ち入らないでください。
12. 試験場内には時計はありません。必要な方は各自持参してください。ただし、携帯電話やスマートウォッチおよび計算・辞書・通信・撮影・アラーム機能などがある時計の使用は禁止します。また、秒針音の大きな時計は使用できない場合があります。
13. 試験中は、通信機器（携帯電話・PHS・PC等）の電源を必ず切ってください。
14. キャンパス内に自動車等車両の乗り入れはできません。
15. **試験当日、大学や最寄駅周辺において、合否連絡を扱っている業者があっても、これらは本学と一切関係がありません。**
16. 感染症（学校保健安全法で出席の停止が定められているインフルエンザ、麻疹（はしか）等）に罹患した場合、他の受験生や試験監督者等にひろがる恐れがありますので、原則として受験できません。
17. 天候や公共交通機関の乱れにより、試験の開始や終了の時刻、試験時間を調整することがあります。
18. 本要項に変更があった場合は、試験当日指示します。

受験票について

1. 受験票は2016年12月9日（金）までに届くように発送いたします。同日までに届かない場合は、早急に入学センター〔電話：042-679-5602〕まで申し出てください。
2. 受験票が届いたら、必ず開封して内容を確認してください。
3. 受験票は入学式当日まで必要なので、大切に保管してください。
4. 受験票は再発行しません。

入学試験会場

多摩美術大学八王子キャンパス 東京都八王子市鎌水2-1723

※17ページ『美術学部入学試験会場（八王子キャンパス）への交通』参照。

※演劇舞踊デザイン学科演劇舞踊コースのみ、2日目（17日）の試験を上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）にて実施いたします。詳細は試験1日目（16日）に案内いたします。

試験当日の実施情報

特別入学試験の当日の実施に関する情報を下記のWEBサイトで確認できます。天候や公共交通機関の運行状況等により、試験開始時間に変更がある場合はこちらでお知らせします（携帯電話からも参照可）。

<http://tamabi.jp/adm/>

選考方法

小論文、専門試験、面接、提出書類等を総合して選考します。

入学試験日程・科目

2016年12月16日(金)

小論文 10:00～11:30 —— 問題は日本語で出題され、解答を日本語で記述します。

※辞書は使用できません。

専門試験 13:00～ —— 各学科・専攻により問題・試験終了時間が異なります。詳しくは以下の表でご確認ください。

2016年12月17日(土)

専門試験 13:00～15:00 演劇舞踊コースのみ、専門試験が実施されます。

面接 時間は試験初日(12月16日)に指示します。

※面接開始時間は夕方以降になることがあります。

学科・専攻・コース	12月16日(金)		12月17日(土)	
	10:00～11:30	13:00～ ※()は終了時間	面接時間は試験初日に指示します	
絵画学科日本画専攻	小論文	水彩 (～18:00)	面接	
絵画学科油画専攻	小論文	油彩 (～18:00)	面接	
絵画学科版画専攻	小論文	鉛筆デッサン (～16:00)	面接	
彫刻学科	小論文	デッサン (～17:30)	面接	
工芸学科	小論文	鉛筆デッサン (～17:00)	面接	
グラフィックデザイン学科	小論文	鉛筆デッサン (～16:00)	面接	
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	小論文	デザイン (～16:00)	面接	
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	小論文	鉛筆デッサン・色彩構成 (～18:00)	面接	
環境デザイン学科	小論文	鉛筆デッサン (～16:00)	面接	
情報デザイン学科 —メディア芸術コース —情報デザインコース	小論文	鉛筆デッサン (～16:00)	面接	
芸術学科	小論文	小論文 [芸術学科専門試験] (～14:30)	面接	
統合デザイン学科	小論文	鉛筆デッサン (～16:00)	面接	
演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	小論文		身体表現※ (13:00～15:00)	面接※
演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	小論文	鉛筆デッサン (～16:00)	面接	

※演劇舞踊デザイン学科演劇舞踊コースのみ、2日目(17日)の試験を上野毛キャンパス(東京都世田谷区上野毛3-15-34)にて実施いたします。詳細は試験1日目(16日)に案内いたします。

入学試験科目・持参するもの

学科・専攻・コース	試験科目 ―― 持参するもの
全学科・専攻共通	●小論文 ―― 鉛筆（黒、HBまたはB）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り
絵画学科日本画専攻	●水彩 ―― 水彩用具一式、鉛筆、消具、ナイフ、フィクサティブ（定着液） ●面接 ―― 作品30号以上（91cm×72.7cm）2点以内 ※その他ポートフォリオがあれば提出可。
絵画学科油画専攻	●油彩 ―― 油彩用具一式（アクリル絵具使用可） ●面接 ―― 作品F30号以内2点まで ※その他ポートフォリオがあれば12月16日（金）のみ提出可。
絵画学科版画専攻	●鉛筆デッサン ―― デッサン用具（鉛筆、消具、鉛筆削り用ナイフ） ●面接 ―― 作品（シート作品のみ、B3サイズ36.4cm×51.5cm以内）およびポートフォリオ ※作品はクリアファイルに入れて持参すること。
彫刻学科	●デッサン ―― ※鉛筆デッサンまたは木炭デッサンのどちらかを選択 [鉛筆デッサン選択の場合] 鉛筆デッサン用具一式 [木炭デッサン選択の場合] 木炭デッサン用具一式 ※カルトン、パネル、クリップは不要です。 ●面接 ―― ポートフォリオ（作品写真2点以上）
工芸学科	●鉛筆デッサン └― 鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液） ●面接 ―― ポートフォリオ
グラフィックデザイン学科	●鉛筆デッサン ―― 鉛筆（黒各種）、消具等デッサン用具 ●面接
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	●デザイン ―― 鉛筆（黒各種）、消具等デッサン用具 ●面接
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	●鉛筆デッサン・色彩構成 └― 鉛筆、消具、水彩用具一式（ポスターカラー・ガッシュなどの不透明水性絵具に限る）、三角定規、物差し ●面接 ―― 作品およびポートフォリオ（内容は鉛筆デッサン、色彩構成等）
環境デザイン学科	●鉛筆デッサン ―― 鉛筆（黒各種）、消具等デッサン用具 ●面接
情報デザイン学科 ―メディア芸術コース ―情報デザインコース	●鉛筆デッサン ―― 鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液） ※カルトン、パネルは不要です。 ●面接 ―― 作品またはポートフォリオ ◆持参する作品が次の種類・形式に該当する場合は、以下の指示に従ってください。 1. 映像作品のメディアは全てNTSC方式で、①DVD-Video（リージョンコード：フリーまたは2）、 ②ノート型コンピュータ持参による作品プレゼンテーションとします。①については面接会場に当該メディアの再生装置を用意します。 2. ノート型コンピュータ持参による作品プレゼンテーションを行う場合は、外部ディスプレイに接続することがありますので、VGAディスプレイアダプタも持参してください。なお、ネットワークにアクセスする形式での作品発表する場合は、WIFI環境の使用のみ認めます。 ただしネットワークトラブルの際にもすみやかにプレゼンテーションが行えるよう、QuickTime（.mov）などの映像データを持参するなど各自準備してください。
芸術学科	●小論文(午後) ―― 鉛筆（黒、HBまたはB）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※辞書の持ち込みは不可 ●面接

※専門試験（実技）においては、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒）を持参してください。

学科・専攻・コース	試験科目 —— 持参するもの
統合デザイン学科	●鉛筆デッサン—鉛筆（黒各種）、消具等デッサン用具 ●面接
演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	●身体表現——着替え（動きやすい服装）、靴（動きやすい靴） ●面接
演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	●鉛筆デッサン—鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液） ●面接——作品およびポートフォリオ

※専門試験（実技）においては、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒）を持参してください。

採点基準

学科・専攻	入学試験科目	採点基準
全学科共通	小論文	・文の構成が整っており基本的な日本語の能力を有しているか ・美術・デザインに対する興味・関心が高いか ・大学における教養教育を修得する上で基礎的な能力を幅広く有しているか ・持論を有しているか
絵画学科日本画専攻	水彩	・観察力・描写力の確かさ ・独自の色彩感覚・構成力があるか ・出題内容の把握および理解力 ・自由で個性的な表現力
	面接	・提出作品を含め総合的に判断
絵画学科油画専攻	油彩	・出題内容の把握・理解 ・基礎的な表現力・描写力 ・独創性（オリジナリティ） ・作品への意欲的取り組み ・魅力ある感性
	面接	・大学、学部の志望理由 ・制作意欲 ・入学以降の展望
絵画学科版画専攻	鉛筆デッサン	・創造力 ・物を写生、描写する力 ・自分自身の視点の存在 ・制作に対する意欲（エネルギー）
	面接	・絵画の基礎的な能力 ・本学への希望理由 ・学習意欲

学科・専攻	入学試験科目	採点基準
彫刻学科	デッサン	・描写力 — 対象観察 ・構成力 — 画面構成 ・立体感覚 — 立体の把握力 ・空間表現 — 空間認識 ・表現感覚 — 個性的感覚
	面接	・本学への進学目的が明確か ・本科の課題に対し適応力があるか ・具体的な志望研究領域があるか ・将来への展望が明確か ・自分の意志を明瞭に述べられるか
工芸学科	鉛筆デッサン	・理解力＝問題内容の理解が正しいか ・描写力＝構図、立体認識ができているか ・観察力＝物質感を的確にとらえているか ・空間把握＝物と物の関係を的確にとらえているか ・個性＝独自の表現があるか
	面接	・学科の特色を理解しているか ・志望動機が明確であるか ・自分の考えで語れるか ・学業への熱意 ・質問についての理解と、返答の的確さ
グラフィックデザイン学科	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・伝達力＝問題の目的や状況を正確に表現しているか ・発想力＝課題を造形化するアイデアが優れているか ・描写力＝構図、形、動き、光、量感などを描写することに必要な技術が優れているか ・個性＝デッサンからうかがえる品格、感性に優れているか
	面接	・入学志望理由が明確であるか ・授業への取り組みの意欲があるか
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	デザイン	・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・発想力＝アイデアが優れているか ・独創性＝他にないアイデアか ・実現力＝アイデア具体化方法の知識があるか ・表現力＝アイデアが伝わる表現か
	面接	・授業に必要な対話力はあるか ・本専攻の内容を理解しているか ・本専攻への入学意図は明確か ・自分の意見を述べられるか ・学習意欲が感じられるか

学科・専攻	入学試験科目	採点基準
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン 専攻	鉛筆デッサン・ 色彩構成	・理解力＝出題の意図を把握し理解しているか ・観察力＝対象を的確にとらえているか ・伝達力＝制作のテーマが見るものに伝わるように表現されているか ・表現力＝独自の色彩世界が形態構成と調和的に表現されているか ・完成度＝表現材料の扱いが丁寧で、仕上がりが優れているか
	面接	・日本語の能力があるか ・本専攻での修学の意志を述べることができるか ・志望動機がはっきりしているか ・入学後の順応性をそなえているか ・持参した作品に関する説明が的確であるか
環境デザイン学科	鉛筆デッサン	・理解力＝出題の意図を理解しているか ・観察力＝物質感をとらえているか ・構想力＝構図の意図が明確か ・描写力＝かたち、光、量感、素材感が正確に描写できているか ・空間把握力＝奥行き、空間が表現できているか
	面接	・海外での教育環境 ・日本語会話能力 ・受験準備に関わる環境 ・一般常識 ・実技の応用力
情報デザイン学科	鉛筆デッサン	・見る力＝対象の形を正確に捉え認識できるか ・技術力＝基本的な表現技術があるか ・構成力＝表現内容を組み立て配置ができるか ・表現力＝表現したい心があり、形にできるか ・完成度＝課題が作品として完成しているか
	面接	・留学経験で得たことの意味をよく考え理解しているか ・国際的な視野や見識を有しているか ・デザイン、アートに関連した基礎知識があるか ・基本的な表現技術が身についているか ・学科、コースの制作、教育内容やカリキュラムを理解しているか
芸術学科	小論文 [芸術学科専門試験]	・言語運用力＝日本語の理解、表現力が十分か ・読解力＝課題を正確に読み取れているか ・思考力＝問題をどれだけ深く考察できているか ・独創性＝独自の発想や感性にすぐれているか ・理解力＝確実な事実認識ができているか
	面接	・志望理由 ・芸術に対する考え方 ・芸術学科の特色を理解しているか ・学業への熱意 ・在留先の国で考えたこと

学科・専攻	入学試験科目	採点基準
統合デザイン学科	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・観察力＝日常の気付きからアイデアを導き出しているか ・発想力＝イメージを具体化するアイデアが優れているか ・描写力＝構図、形、光、量感などを描写することに必要な技術が優れているか ・視 点＝事象を捉える感覚とその表現が適正で感性に優れているか
	面接	・入学志望理由が明確であるか ・本学科の内容を理解しているか ・授業に必要な対話力はあるか ・授業への取り組みの意欲があるか
演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	身体表現	・理解力＝身体に対する要求を実感をともなって理解できるか ・意欲性＝身体に対する要求に積極的に取り組んでいけるか ・独創性＝身体を使っていかに意識的かつ独自の表現ができるか
	面接	・海外における体験が自分のなかに如何に培われているか ・舞台芸術への理解と情熱 ・過去の表現活動歴
演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・表現力＝光の意識、素材の表現、空間把握ができていけるか ・描写力＝基本的な表現技術と丁寧な描写力があるか ・独創性＝独自の創造性が感じられるか ・感 性＝魅力ある表現ができていけるか
	面接	・基本的な表現技術が身についているか ・学科の特色を理解しているか ・協調性があるか ・授業への熱意と適応力があるか

合格発表

2016年12月22日（木） 13:00

[発表方法]

ホームページで、受験番号により簡易発表（<http://www.tamabi.ac.jp>）

[合格通知書および入学手続書類の郵送について]

合格者には「合格通知書」および「入学手続書類」を、補欠者には補欠順位を付した「補欠通知書」を合格発表日に発送します。

[合格発表に関する注意]

- ・電話等による可否の問い合わせには一切応じません。
- ・合格通知をもって正式な合格とします。

入学手続期限

2017年1月23日（月）

期限までに納入金を振り込み、入学手続書類を郵送（消印有効）してください。

学費

2017年度学費は未定のため、2016年度学費を参考に掲載します。

	前期（入学時）	後期（9月）	年間合計	備考
入学金	300,000円	—	300,000円	入学時のみ
授業料	593,500円	593,500円	1,187,000円	
施設費	165,000円	165,000円	330,000円	
維持費	25,000円	25,000円	50,000円	
実習費	16,000円 ～31,500円	16,000円 ～31,500円	32,000円 ～63,000円	学科・専攻により異なる （下記参照）
合 計	1,099,500円 ～1,115,000円	799,500円 ～815,000円	1,899,000円 ～1,930,000円	学科・専攻により異なる 入学時・9月に分納可

実習費：

実習費は、次の通り学科・専攻により金額が異なります。

日本画専攻・工芸学科=48,000円、彫刻学科=63,000円、芸術学科=32,000円

その他の学科・専攻=38,000円

【その他の諸費用】

私用材料等一括購入預り金：

学科・専攻により、学費とは別に私用な材料・消耗品・工具・研修ゼミ等に充当する預り金を徴収します。

日本画専攻30,000円、油画専攻23,000円、版画専攻76,000円、彫刻学科92,000円、工芸学科40,000円、
テキスタイルデザイン専攻50,000円、環境デザイン学科40,000円、芸術学科15,000円、演劇舞踊コース
40,000円、劇場美術デザインコース40,000円

校友会費：

終身会費30,000円（代理徴収）

注意：

入学手続きを完了した方が入学を辞退する場合は、入学辞退届（本学所定用紙）を2017年3月23日（木）
までに提出してください。入学金を除く納入金を4月中旬に返金します。

次年度以降の学費：

在学中の学費は入学時の額による一定方式です。

入学

絵画・彫刻・工芸・グラフィックデザイン・生産デザイン・環境デザイン・情報デザイン・芸術学科は八王子キャンパス（東京都八王子市鎌水2-1723）に入学します。

統合デザイン・演劇舞踊デザイン学科は上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）に入学します。

おことわり

1. 入学試験の解答について、所有権は本学に帰属し、解答の返却はいたしません。
2. 合格者の作品等を以下のように使用することがあります。
 - ・『入試ガイド2018』等に掲載
 - ・公に展示
 - ・本学のホームページに掲載

個人情報の取り扱いについて

本学では、2017年度入学試験時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な安全管理を行います。

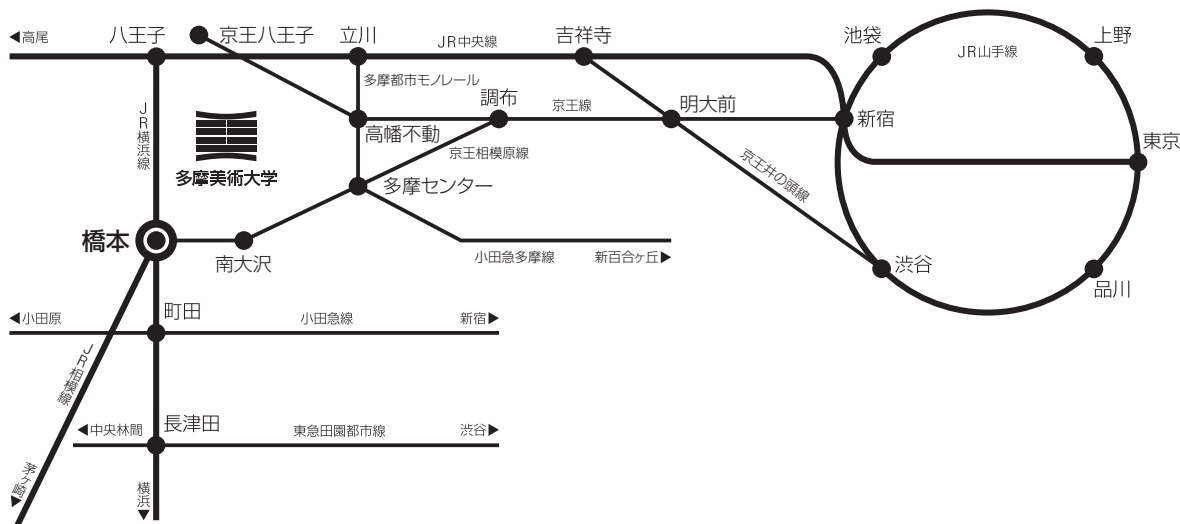
個人情報の取り扱いについて不明な点等がありましたら下記連絡先に問い合わせてください。

願書提出先および入学試験に関するお問い合わせ先

〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723
多摩美術大学入学センター
電話：042-679-5602
Fax：042-676-2935
E-mail：nyushi@tamabi.ac.jp

美術学部入学試験会場への交通

入学試験会場：多摩美術大学八王子キャンパス（東京都八王子市鎌水2-1723）Tel. 042-676-8611（代表）



＝八王子キャンパス最寄駅（橋本駅）からの路線バス利用について＝

多摩美術大学八王子キャンパスまでは、橋本駅からの路線バスを利用してください。バスの円滑な運行のために、あらかじめ小銭やICカード（スイカ・パスモ等）を用意し、整列乗車にご協力ください。

橋本駅からの路線バス（北口6番乗場より神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」）

運賃：片道180円 多摩美術大学（終点）まで約8分

【主要駅から橋本駅までの交通】

新宿駅から

京王線新宿駅「橋本行（特急・急行・区間急行・快速）」を利用。所要時間約55分。
「京王八王子行（特急・急行・区間急行・快速）」「高尾山口行（特急・準特急・急行・区間急行・快速）」を利用する場合は、調布駅で橋本行に乗り換え。所要時間約55分。

八王子駅から

JR横浜線を利用。所要時間約12分。

横浜駅・町田駅から

JR横浜線「八王子行」「橋本行」を利用。横浜駅から所要時間約50分。町田駅から所要時間約15分。

上記以外の路線バスを利用して大学に来ることもできますが、時刻表や所要時間を調べたうえで利用してください。

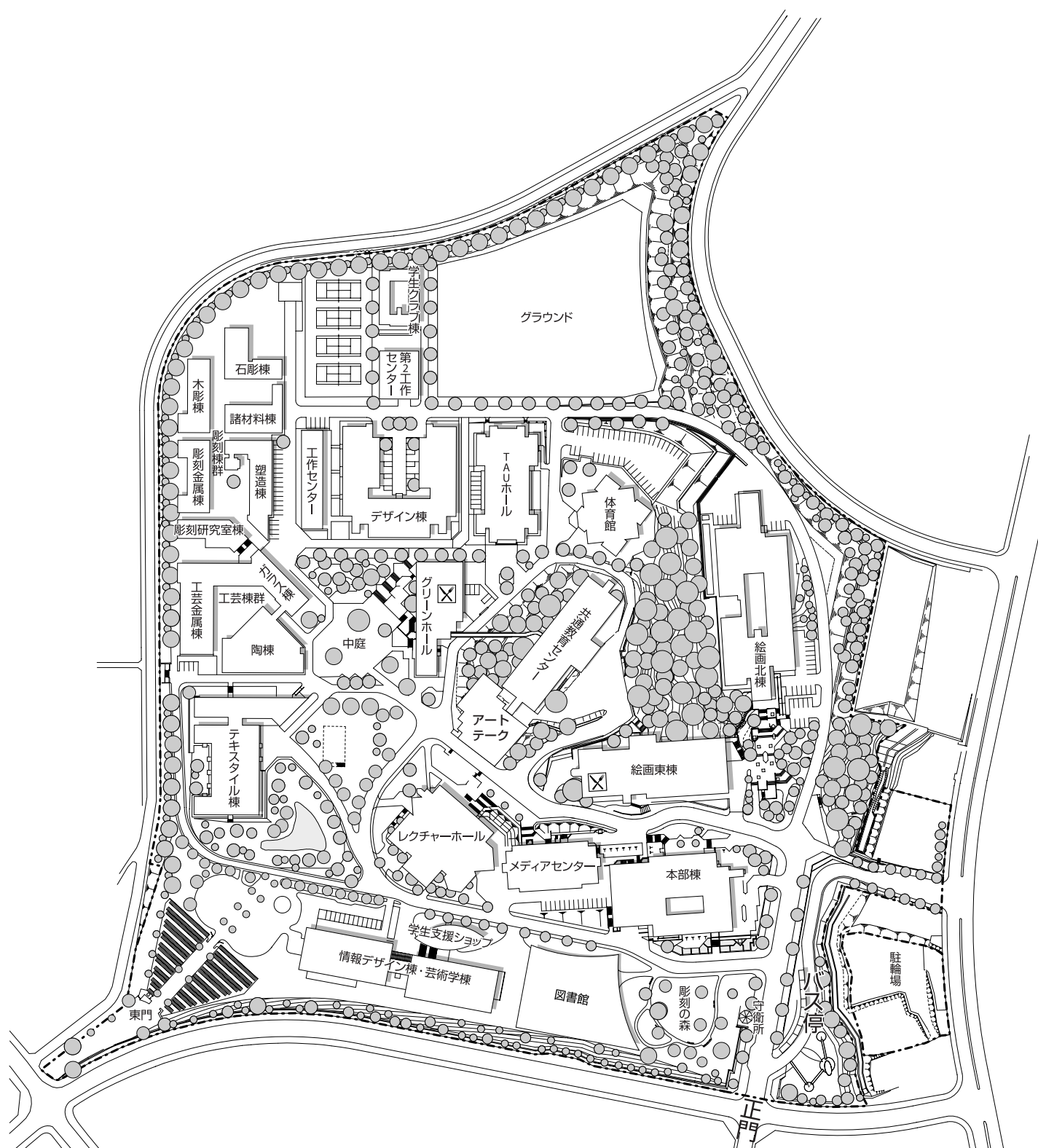
※八王子駅から路線バスやタクシーを利用する場合は、国道16号線の道路事情や降雪など不測の事態で遅れることがありますので、十分ご注意ください。

注意：入学試験期間中、キャンパス内に自動車等車両の乗り入れは一切できません。入学試験会場の下見、入学試験当日、合格発表日など、八王子キャンパスに来校の際は、路線バスを利用してください。
：時刻表や所要時間を調べたうえで利用してください。

路線バス運行・遺失物に関するお問い合わせ 神奈川中央交通（株）多摩営業所 Tel. 042-678-6550
京王バス南（株）南大沢営業所 Tel. 042-677-1616

※演劇舞踊デザイン学科演劇舞踊コースのみ、2日目（17日）の試験を上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）にて実施いたします。詳細は試験1日目（16日）に案内いたします。

八王子キャンパスマップ



※食堂は☒マークのある「グリーンホール」および「絵画棟」です。

※演劇舞踊デザイン学科演劇舞踊コースのみ、2日目（17日）の試験を上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）にて実施いたします。詳細は試験1日目（16日）に案内いたします。

各種奨学金制度および授業料減免制度

2017年度 本学独自奨学金（すべて給付型）※予定

以下の本学独自の奨学金制度があります。一部を除き併願も可能です。

名称	出願できる者	年額	採用人数
学業成績優秀者奨学金	前年度学内成績優秀者（入学年度、博士後期課程学生は除く）	20万円	約170名
特別優秀顕彰奨学金	学外活動等で顕著な実績をあげた者（入学年度、博士後期課程学生は除く）	10万円	約30名
ワークスタディ奨学金	経済的に修学困難な学生でJASSO等の奨学金を貸与中もしくは申請中であり授業の空き時間や休業期間に計画的に一定時間以上作業に従事できる者（博士後期課程学生は除く）	24万円 (半期12万円×2)	約25名
交換留学生奨学金	本学から海外協定校へ交換留学する者（学部1年生は除く）	20万円	18名程度
大学院学修奨励制度 研究発表活動奨励金	本学の定める条件に合致している場合、申請により全員に給付	10万円	約280名
博士後期課程 研究活動奨励奨学金	本学の定める条件に合致している場合、申請により全員に給付 (在学延長者、国費留学生は除く)	40万円	約20名
石間奨学金	大学の卒業間近かつ学業意欲のある、授業料に困窮をきたす最終学年の者	50万円	1名
多摩美術大学校友会奨学金	制作、研究活動に熱心で経済的助成を望む者	25万円	10名
多摩美術大学校友会 私費留学生奨学金	制作、研究活動に熱心で経済的助成を望む者（学部1・2年生は除く）	10万円	5名程度

日本学生支援機構（JASSO）奨学金〔貸与〕は日本学生支援機構（<http://www.jasso.go.jp>）へ、民間団体奨学金〔給付〕については本学学生課（042-679-5606）へお問い合わせください。

2017年度 本学独自授業料減免制度 ※予定

以下の本学独自の授業料減免制度があります。

名称	出願できる者	減免額	採用人数
緊急支援制度 (激甚災害については別途対応)	◎主たる家計支持者の死亡や後遺障がいによる失職等 ◎主たる家計支持者の家屋等が災害に遭い甚大な被害を受けた場合 いずれの場合もJASSO等の奨学金を貸与中もしくは申請中であること（新入生は後期より申請可能）	年間授業料の 半額減免 (後期申請者は 半期授業料の 半額減免)	年間20名を 限度
経済的支援授業料減免制度	◎前年度緊急支援制度適用者で家計収入の回復が見込めない場合 ◎JASSO等の奨学金を貸与中であり、かつ経済的に修学困難な場合 いずれの場合も世帯収入等による審査あり（新入生は後期より申請可能、国費留学生は除く）	半期授業料の 20%減免 (半期毎に募集)	年間約280名 (前・後期合計)
兄弟姉妹授業料減免制度	本学の正規課程に同時に兄弟姉妹が在籍する場合 (一方が休学・留年した場合および留学生は除く)	それぞれ 年間授業料の 20%減免	約50名
博士前期課程授業料減免制度	◎JASSO第一種奨学金予約採用者 ◎学部在籍時にJASSO奨学金貸与者で進学後前期中にJASSO第一種奨学金の貸与を受けることとなった者 いずれの場合も世帯収入等による審査あり (休学・留年した場合は除く)	年間授業料の 20%減免	約60名
私費外国人留学生授業料減免制度	仕送り119,999円以下で、かつ家賃61,999円以下（賃貸契約書で確認）の者。2年次以上については、前年度学内成績の平均が2.0(B評価)以上の者（その他基準あり）	年間授業料の 20%減免	約120名

帰国生入学試験 よくあるご質問について (Q&A)

出願にあたって

- Q 日本国内の高校と外国の高校に通っていました。証明書はどれを提出すればよいですか。
- A 最終出身学校が外国の高校の場合、①日本国内の高校の「調査書」②外国の高校の「成績証明書」③外国の高校の「卒業証明書」を提出してください。最終出身学校が日本国内の高校の場合、①外国の高校の「成績証明書」②日本国内の高校の「調査書」を提出してください。
- Q 帰国生入学試験で、複数の学科・専攻・コースを併願できますか。
- A 併願をすることはできません。
- Q 検定料の払込みはいつからできますか。
- A 10月27日（木）より受け付けます。
- Q 出願に必要な証明書はコピーでも可能でしょうか。
- A コピーの提出は認めません。証明書の原本を提出してください。不明な場合は入学センターまでご連絡ください。
- Q もし、帰国生入学試験を不合格となった場合、次年度の帰国生入学試験は受験できますか。
- A 帰国生入学試験の受験資格については出身学校を卒業してからの経過年数の限度が決まっており、次年度再受験をすることはできません。
- Q 帰国生入学試験の過去問題を見ることはできますか。
- A 2016年度の過去問題については『入試ガイド2017』でご覧になれます。また、2015年度以前の帰国生入学試験の過去問題については、本学ホームページ[<http://www.tamabi.ac.jp/admission/data/past.htm>]でご覧になれます。
- Q 出願後に願書へ記入した内容の変更は可能でしょうか。
- A 出願後の変更は原則できません。
- Q 入学試験の成績開示は行っていますか。
- A 特別入学試験（外国人留学生、帰国生、3年次編入学試験）の成績開示は行っておりません。

入学手続きについて

- Q やむを得ない事情が生じた場合、入学手続きの延長は認められますか。
- A どのような理由であっても、入学手続きの延期は認められません。

大学資料について

- Q 大学資料にはどのようなものがありますか。また、請求の方法を教えてください。
- A 『大学案内2017』、『入試ガイド2017』、『トナトリエ（入試広報誌）』等があります。
請求の方法は、テレメール（電話→050-8601-0101、パソコンサイト→<http://telemail.jp/shingaku/>）、郵便（住所、氏名（フリガナ）、電話番号と希望資料名を明記のうえ、〒192-0394 東京都 八王子市 鍵水 2-1723 多摩美術大学 入学センター宛に送付）、大学窓口やイベント会場での配布があります。海外に請求する場合は、事前にnyushi@tamabi.ac.jpまでメールでお問い合わせください。